

韓国留学体験レポート

学籍番号 21016062
須藤優紀

私が 4 ヶ月のあいだ、韓国へ留学した中で特に記憶に残っている事、日本では見られない珍しいものをいくつか紹介したいと思います。

まずは秋夕（チュソク）連休という日本でいうお盆休みの期間に行った蚕室（チャムシル）という所にある「ロッテワールド」に行ったことです。住んでいた寄宿舍からもさほど遠くはなく、一日で十分楽しむことができるテーマパークです。ロッテワールドは、室内の「アドベンチャー」と屋外の「マジックアイランド」に分かれていて、一年中天候を気にせずに楽しむことができます。想像していた以上に広く、室内のアドベンチャーのゾーンにはスケートリンクやレストランなどの食事をする所、お土産を買うことができるショップなどが多く、とても充実していました。また、屋外のマジックアイランドでは様々なスリリングなアトラクションがあり、大いに楽しむことができました。さらに行った期間がハロウィンイベントの真っ只中で夕方 6 時からは屋外にゾンビが現れ、スリル満点でした。また、秋夕連休の期間限定で外国人割引が適用されて安くチケットを買うことができたので、連休に訪れてみるのもオススメです。



次に韓国のアイドルのコンサートに行ったことです。本国のコンサートは勿論 MC も案内も全て韓国語

韓国留学体験レポート

学籍番号 21016062
須藤優紀

で行われます。その中で自分たちが学んだ韓国語で言葉や歌詞が聞き取ることができると、とても感動しました。韓国人が話す生の韓国語を聞き散ることができた時、自分の実力が向上したと実感することができて嬉しく思います。本国のコンサートに行くことは滅多にできないことなのでとても貴重な経験ができました。また今回留学した慶熙大学にはコンサートや授賞式に使われる「平和の殿堂」と言われる大きな講堂があり、たくさんの韓国の有名人を見ることができ、日本ではなかなかできない経験ができました。



最後に日本では見られない、珍しい光景について紹介します。韓国のアイドルのファンがお金を募って下の写真のような広告を掲示します。主には誕生日やデビュー〇〇日をお祝いしたりアルバムのリリ

韓国留学体験レポート

学籍番号 21016062
須藤優紀

ースを宣伝したりします。中にはカフェのカップホルダーや呼び出し機にまでお祝いメッセージが掲示されていたりします。そして、この情報を聞きつけた本人がこの広告を実際に見にくることもあります。とても可愛らしくて、中にはポストイトでのメッセージが貼ってあるところもよく見かけます。どれもファンの気持ちが伝わって来ます。このように大掛かりなお祝い広告を出すことは日本では見られないことで、珍しくとても心に残っています。



今回の留学を通して、韓国ならではの体験をたくさんすることができました。韓国で生活すること自体全てが勉強でかけがえのない経験になりました。そして大きな問題なく全員で楽しく勉強してることができました。留学に関わってくださった方々にもう一度感謝の気持ちを伝えたいと思います。